

新庁舎建設基本設計がまとまりました



～ 坂東の杜 見晴らしの庁舎 ～

【外観イメージ】

市では、公募による設計提案を実施し、審査の結果、最優秀となった㈱久米設計と基本・実施設計業務委託契約を結び、新しい庁舎の設計作業を進めています。

この度、「坂東市新庁舎建設基本設計」がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

基本設計のコンセプト

次の「5つの基本方針」を掲げて、設計をまとめました。

■まちの拠点となる「ランドマーク性の高い庁舎」

中央児童公園との連携に配慮しながら、緑豊かな都市環境を形成
どこからでも見えるシンボル性のある「塔のある庁舎」
坂東の名所となり、我がまちを展望できる「丘のような庁舎」

■すべての人にやさしい「開かれた庁舎」

市民に行政が身近に感じられる、誰にも分かりやすい「低層テラス型の庁舎」
ユニバーサルデザインに配慮し、誰もが使いやすく、わかりやすい空間づくり

■多くの市民が集い開放的で「活気に溢れた庁舎」

さまざまな活動、出会いや活気に溢れる「交流の場となる庁舎」
緑豊かな都市環境と一体的となるテラスのように開放的な「市民の憩いの場」

■安全・安心で「災害に強い庁舎」

市民のみなさんを守る安心の要となる防災拠点としての庁舎
長期復旧活動における活動拠点に必要なインフラを自立確保できる庁舎

■自然エネルギーを生かし環境に配慮した「先進エコ庁舎」

低層テラス型庁舎の特徴を生かし、自然エネルギー(風・水・光)利用が見える庁舎
長寿命化の実現、ランニングコストの低減による、ライフサイクルコストを抑えた庁舎

建築概要

構造等：鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)・免震構造

建築面積：3,138 m²

延床面積：12,318 m²

階数：地上4階/地下1階(駐車場等)